

### ストレートスラッシュキルトのポーチ

#### 使用材料

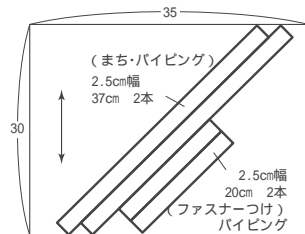
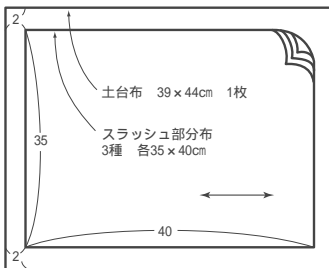
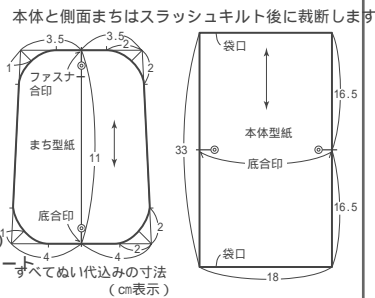
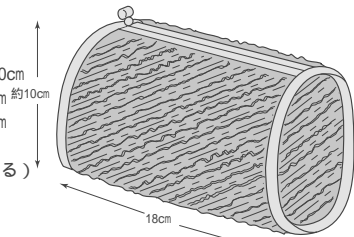
- ・スラッシュ部分使用  
木綿布3種 各35×40cm
- ・スラッシュ土台布 39×44cm 約10cm
- ・パイピング用の布 30×35cm
- ・16cmファスナー 1本
- ・ミシン糸60番(1枚目の布の色に合わせる)

#### 使用用具

- ・クロバースラッシュカッター
- ・クロバ-水性チャコペン
- ・クロバ-パッチワーク定規
- ・クロバ-カットワークはさみ115
- ・クロバ-カットワークはさみソリ刃
- ・ミシン針11番
- ・その他・目打・アイロン・待針・布切はさみ

#### (応用)

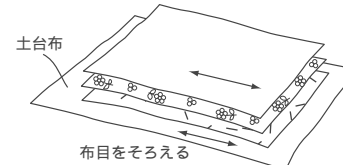
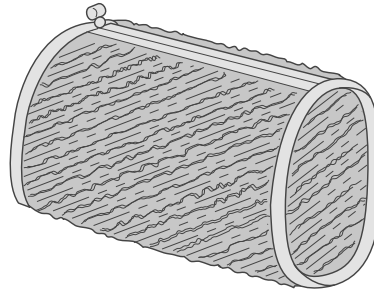
- ・クロバースラッシュカッター(カーブ)
- ・クロバ-カーブスラッシュ用テンプレート



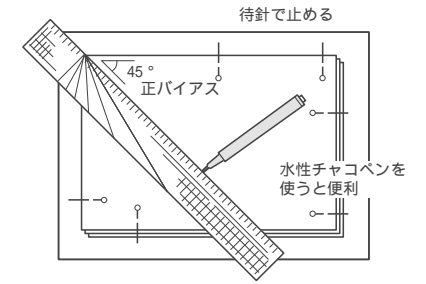
### ストレートスラッシュキルトに適した布地

スラッシュキルトは、布の重ね方、色の順番などによってできるさまざまな布の表情が特徴です。布地選びのポイントは、表布に対して中の2枚目、3枚目の布には起毛力のあるもの(シーチングなど)を使うことです。色合いや起毛の具合もスラッシュして洗濯してみないと分からないことが多く、それがこのキルトの魅力でもあります。適度にほつれる素材が適しています。ブロードやキャンブリックなどは向きません。土台布はカットしないので、何でもOKです。

### ストレートスラッシュキルトの スラッシュキルトをします ポーチの作り方

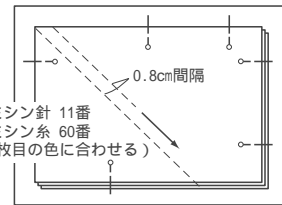


1. 布目をそろえて4枚を重ねます。いちばん下の土台布は、ひと回り大きくしておくとお上3枚の切り込みが入れやすくなります。

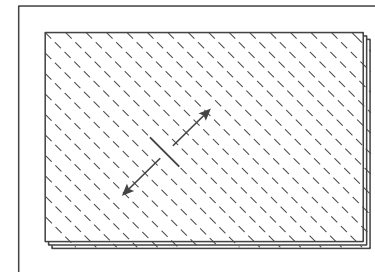


2. 待針で数か所止め、4枚を固定する。布目に対して45度に合わせて、はじめにぬうミシン線のラインを引きます。

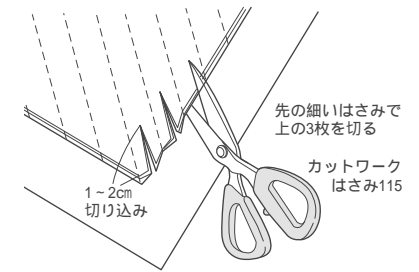
4cm間隔に目安のラインを引いておくとうれしいです。



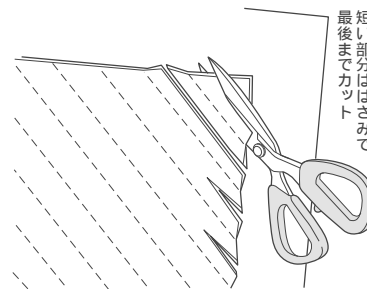
3. ラインの上にミシンをかけ、その線を基準に、0.8cm間隔で平行にぬいます。印は押さえ金の幅を目安にします。



4. 中央から外側へ向かって、端まで等間隔で平行にぬいます。

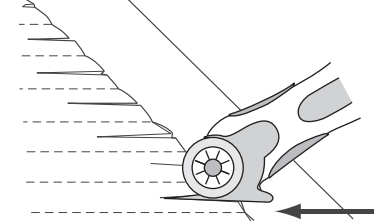


5. 土台布を切らないように注意して、ぬい目の中央を先の細いはさみを使って、上の3枚の布を1~2cm切り取ります。

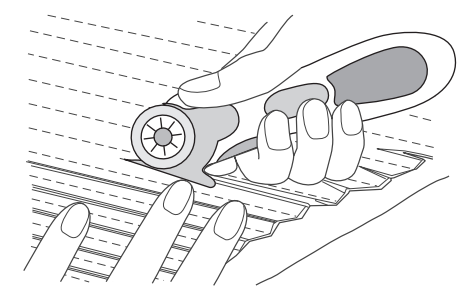


6. 短い部分は最後まではさみでカットします。

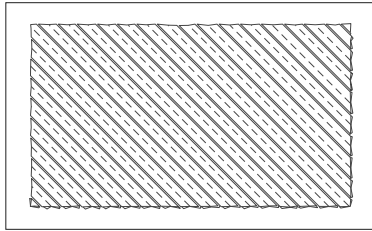
クロバースラッシュカッター (ストレート用ガイド使用)



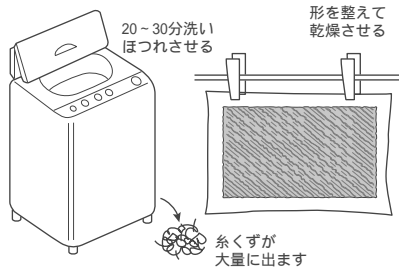
7. 切り込みを入れた所にスラッシュカッターのガイドを差し込みます。



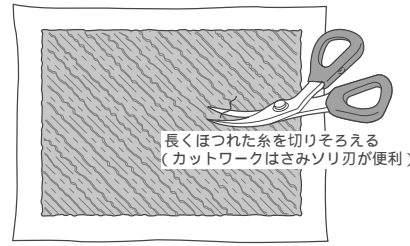
8. 片手で布を押さえ、前方に押して、ミシンのぬい目の中央をまっすぐに切り取ります。



9. 全面カットが終わった状態。

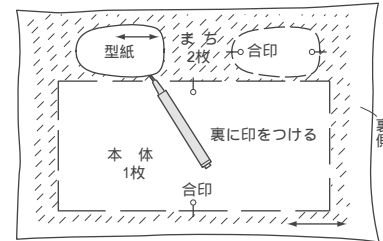


10. 洗濯機で20~30分位洗って、ほつれさせます。乾燥機を使ってかわかすとふんわり起毛します。

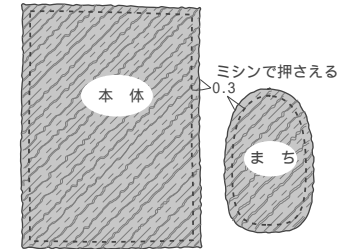


(スラッシュキルトの完成)

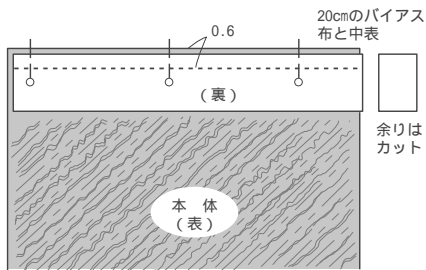
11. 布が斜めにゆがんでいる時は、裏からスチームを当てて整えます。縮みますので最初から大きめに作ります。



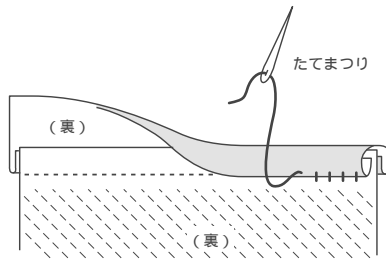
12. 寸法の大きさの紙型を作り、裁断します。ぬい代は含まれています。スラッシュキルトの裏に印をつけます。



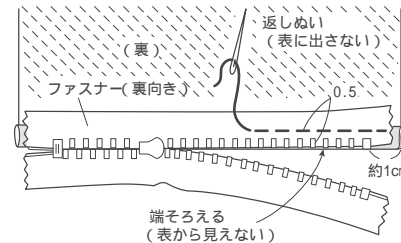
13. 裁断後にミシン目がほつれないように、端から0.3cmをミシンで押さえます。



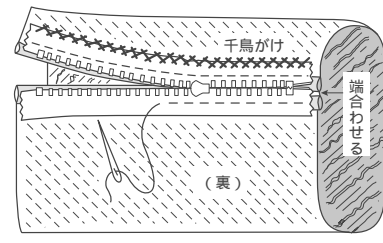
14. 20cmのバイアス布を本体の袋口と中表に合わせ、0.6cmでぬいます。余ったバイアスは切ります。



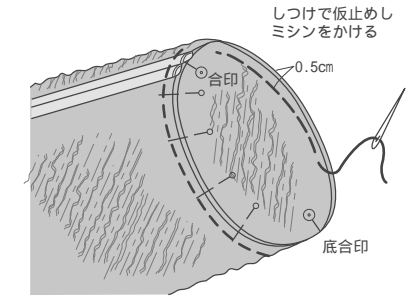
15. 裏側へ折り返して布端をくるみ、たてまつりで見えます。反対側の袋口も同様にパイピングします。



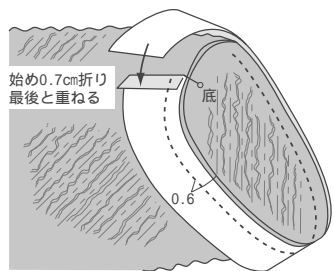
16. ファスナーを開いた状態で、金具の端とパイピングの端をそろえ0.5cmのところを返しぬいでしっかり止めます。



17. 表を中にして輪にし、端を合わせ反対側のファスナーをつけます。ファスナーの端を裏布に千鳥がけで止めます。

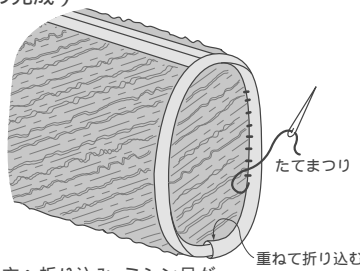


18. まちと本体を外表に合わせ、合印をきちんと合わせてしつけをかけます。0.5cmをミシンでぬいます。



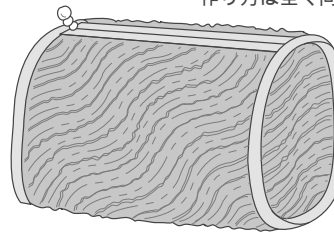
19. バイアス布を本体側と中表に合わせ0.6cmでぬいます。始めは0.7cm折り、ぬい終わりと重ねて余分は切ります。

(ポーチの完成)



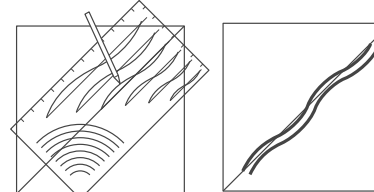
20. まちの方へ折り込み、ミシン目が見えないようにしてたてまつりします。バイアスの縫ぎ目は重ねて折り込みます。

応用・カーブスラッシュキルト  
・作り方は全く同じです

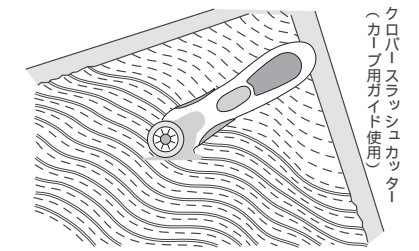


「カーブスラッシュ用テンプレート」と「スラッシュカッター・カーブ」で曲線のスラッシュキルトが簡単にできます。

カーブスラッシュ用テンプレート



テンプレートの目印線を布地の基準線に合わせて、溝に沿ってウェーブを描きます。描いたウェーブにテンプレートの目印線を合わせると平行ウェーブがくり返し描けます。



「スラッシュカッター・カーブ」はガイドが短くて、細いので、曲線に沿ってカットできます。

クロバースラッシュカッター (カーブ用ガイド使用)